

米軍ヘリポート基地に関する要請書

東京の都心である港区の市街地に米軍基地(赤坂プレスセンター)が設置されています。このため、港区民とりわけ近隣住民は、ヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

港区と港区議会は、これまでも旧防衛施設庁をはじめ関係機関に当該ヘリポート基地の早期撤去を要望してきました。

また、都道環状3号線の工事に伴って提供された臨時ヘリポート用地についても、日米合同委員会の合意に基づき、平成23年7月29日に実施されました一部土地の返還は、港区と港区議会が永年求めてきた公園用地の原状回復・返還ではなく、代替地の返還という、地元自治体の願いとは程遠いものです。

こうした中、今年8月5日の沖縄県宜野座村における墜落事故に引き続き、12月16日午後3時半ごろ、米海軍厚木基地所属のMH60Sヘリコプターが、神奈川県三浦市に不時着横転するという事故が発生しました。人命に関わる惨事につながりかねない事故が繰り返し発生することは、同様に米軍基地が存在する港区民にも大きな衝撃と不安を与えています。

港区と港区議会は、区民の安全で安心な生活を守るため、ヘリポート基地の早期撤去を目指すものですが、防衛省におかれましては、直ちに米国に対し、今回の事故原因の究明と再発防止を求めるとともに、改めてヘリポート基地撤去へのご尽力をいただきたく、要請いたします。

平成25年12月17日

港 区 長 武 井 雅 昭



港区議会議長 井 筒 宣 弘



防衛大臣 小野寺 五典 様